



## 船越保育園で卒業式 期待と夢を胸に希望の春へ

3月25日、船越保育園(関尚子園長・園児55人)の卒園式が行われ、20人の園児たちが保育証書を手に入れました。父母らが見守る中、「卒園おめでとう」という園長や来賓らの激励に「ありがとうございます」と元気いっぱいに応える子供たち。最後に大きな瞳を輝かせながらお別れの歌を披露し、思い出の園舎に別れを告げていました。今年の町内保育施設の卒園者は全体で226人(男子115人、女子111人)。それぞれの期待と夢を胸に、希望の春がスタートします。

広報  
また

No  
816

今号の主な内容

施政方針の内容  
平成16年度町一般会計予算の中身  
町の全会計予算137億円の使いみち  
町の機構改革  
町職員の人事異動  
町のわだい  
みんなのスペース  
保健だより

2~5  
6~7  
8~9  
10~11  
12  
13  
14~15  
18

4月1日 2004  
目号

CONTENTS

# 施政方針の内容



施政方針を述べる沼崎喜一町長

平成十六年度の町政の進む方向を決める、第一回町議会定例会が二月二十四日から三月十二日まで開かれ、十六年度の一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には、沼崎喜一町長が「町民の皆さんの参画を得ながら、協働できる新しい町づくりのため、全身全霊を傾注する覚悟です」と第七次山田町総合発展計画の五つの柱を基本に、本年度の基本方針を述べました。今号では、施政方針の主な内容と十六年度予算の中身を紹介します。

## 町民の参画を得ながら 協働の町づくりに全力

情報化社会に適応し、地域特性を生かす産業のまち

### 「水産グループ21」を組織

わが国の景気は、「多少もたつく面もあるが、徐々に持ち直し、回復の動きを明確にする」と予想されている一方、デフレを克服するのは困難であり、地域によって偏りがあると見られています。しかし、地域経済の活力を引き出すため、創意工夫と特性を生かした産業活動が活発になるよう、推進しなければならぬと考えます。

水産業の振興は、漁家および漁協経営の効率化による事業管理費の削減、SRSV（小型球形ウイルス）対策をはじめとする食品の安全性向上、流通ルートの開発や地産地消などによる経営の安定化のため、新たに「かき特定養殖共済」掛金助成、山田漁業協同組合連合会への運営費助成を実施します。山田地区漁業協同組合併研究会への支援を行い、併せて漁協組織緊急再編対策事業利子補給事業など関係機関と協議しながら、漁協経営の財務改善支援を推進します。また、昨年被害を受けた若布養殖施設強化再編のため、水産経営活性化対策事業を実施します。

低迷する各産業を今後どう活発化させるかが今後の重要な課題です（サケの水揚げ作業・山田魚市場）



漁業後継者の育成は、重要な課題であり、新年度からは「水産・21世紀会議」の実績を踏まえ、漁業の未来を担う人づくりを推進するため、「水産グループ21」を組織し、意見交換や先進的事例の研修事業を実施します。秋サケの資源変動の原因究明、SRSV対策は、引き続き県および関係機関へ調査研究を要望していきます。漁港、漁村の整備については、県が行う船越・大浦・大沢漁港の整備事業の促進により、漁港の着実な整備を図るとともに、大沢、田の浜、織笠地区の漁業集落環境整備事業を継続して実施します。農業は、本年十一月から完全実施さ

私は昨年二月五日に開催した町議会全員協議会において、山田町の合併問題については、「自立の道」を選ぶことを表明しました。もとより、厳しい行財政の環境の中で自立の道が険しいものであることは承知しております。それを乗り越え、町民の皆さまの参画を得ながら、協働できる新しい町づくりのため、全身全霊を傾注する覚悟であります。

町政を取り巻く諸情勢ですが、世界規模での異常気象が目立つ中、日本でも記録的な冷夏による農作物などへの影響や、三陸南地震、十勝沖地震による災害が発生し、家屋、水産物などが大きな被害を受けました。政府は経済見通しの中で、改革は途半ばであり、「改革なくして成長なし」「民間にできることは民間に」「地方にできることは地方に」という理念の下に、構造改革を一体的かつ総合的に推進するとしています。本町の情勢を見ますと、水産業はデフレ不況と輸入水

れる家畜排せつ物処理法の改正により、平成十五年度から二カ年継続で堆肥センター建設事業を実施し、今年二月末に管理運営に当たる（仮称）農事組合法人エコファーム山田」が設立されることから、その支援に努めます。商業については、地元消費者に利用される魅力ある商店、商店街づくりが課題となっており、商工会と連携して進めていくことが重要であると考えます。各種助成事業や融資制度の利用促進、産業まつりなどの商工会事業への支援、特産品の販路拡大への支援などを図ります。

豊かな生活を育む自然・環境をつくるまち

### 快適環境の生活基盤を築く

昨年、三陸縦貫自動車道「宮古道路」および宮古盛岡横断道路「宮古西道路」の連結杭設置が行われたことは、宮古・山田間の整備に弾みが付くものと期待しています。また、「釜石山田道路」の事業促進については、引き続き国および関係機関に対し強く要望していきます。県道は、一般県道宮古山田線の国道までの改良、主要地方道重茂半島線の急カーブや幅員の拡幅などの改良整備を県に要望していきます。町道については、県代行事業の織笠・外山線の国道取り付け部が施工予定であり、全線完成の見込みです。

テレビ・ラジオ難視聴地域の解消については、北浜地区（町道釜谷洞冷凍

産物の圧力などから産地魚価が低落を続け、かつてない厳しい経営状況となつていきます。農業は農産物の輸入や昨年の冷夏による影響もあり、農家所得が減少傾向にあります。また雇用情勢も厳しさを増し、商業も苦しい経営を強いられています。一方、厳しい状況の中で畜産は、昨年に引き続き全農肉牛枝肉共励会で優秀賞や全国肉用牛枝肉共励会で優良賞を受賞、林業では全農乾椎茸品評会で二名が農林水産大臣賞を受賞するなど、全国的に高い評価を得ています。平成十五年度の主要事業の推進状況ですが、柳沢北浜地区土地区画整理事業は、「山田道路」アクセス道に接続する細浦柳沢線、柳沢北浜線の一部が完成し、それぞれ七月、十二月から使用開始しています。柳沢町営住宅建替事業は、二棟目のB棟二十一戸が完成し、十一月から入居が始まりました。下水道関連では、大沢袴田地区、船越日向脇、岩ヶ沢地区および海蔵寺周辺などで使用開始となっています。

平成十六年度の予算編成に当たりましては、歳入の大幅な減が見込まれることから歳出総額を厳しく抑制するほか、第七次総合発展計画に掲げる事業については行政改革推進本部での見直しを受け、最優先で施策の実現に向けて差し迫る課題を的確にとらえ、「自立する町」づくりに取り組んでいかなければなりません。以下、総合発展計画に掲げる領域に従い、平成十六年度の施策について述べてまいります。

観光は、夏場の天候不順や景気の低迷による影響で、年間の入り込み数は減少傾向にあります。アサリまつりや鮭まつりなどのイベント開催による誘客は年々増加しており、恒例の行事として広く認知され定着しています。山田の魅力発信実行委員会への支援、観光イベントの開催、グリーン（ブルー）ツーリズムなど体験型観光の調査・検討を進めていきます。雇用の創出は、国、県の緊急雇用対策事業を積極的に活用するとともに、宮古公共職業安定所と連携し、就労に結び付く雇用情報を提供していきます。

線沿線住民）のテレビ共同受信施設整備事業を支援します。住環境の整備ですが、柳沢第一団地建替事業は、三棟目のE棟建設が始まり、平成十六年度から十七年度までの二カ年の継続事業で四階建て一棟二十八戸を整備します。下水道施設の整備については、山田処理区の処理場や中継ポンプ場の用地取得事業に着手します。使用開始区域の拡大に伴い、船越処理区では、「クリエイトビュアふなこし」および前須賀中継ポンプ場の増設工事を実施し、今後も水洗化の普及促進に努めます。漁業集落排水処理事業は、大沢山谷、船越浦の浜地区で使用開始する予定です。

廃棄物処理対策の推進は、廃棄物の排出抑制・再使用、再生利用で減量化を図り、さらに再資源化を徹底する分別排出の意識向上に努めます。また、リサイクル資源回収団体奨励事業を継続して実施し、資源回収団体の育成強化、資源回収量の増大を図ります。

柳沢北浜地区土地区画整理事業は、工事着手から五年目を迎え、「山田道路」と接続する道路整備が本格化し、一部は昨年使用開始しました。今後は、県立山田病院の改築事業を見据えた街区の形成など、計画的な事業の推進に



快適な生活基盤の充実を図るため、柳沢北浜地区で進められている土地区画整理事業

努めます。また、区域内の公園整備は前年度に実施したワークショップでの意見を踏まえ、住民の参画を得た協力による公園整備を推進します。

船越公園の遊休施設の利活用については、地域住民や地元生産者により今年一月十四日に「花と緑の地域づくり協議会」が設立されたところであり、遊休施設の土地利用を進めるため、同協議会を支援していきます。

環境の保全は、環境基本計画に基づき、町、事業者、住民の役割を示し、環境への負荷の低減に取り組む環境保全行動の促進を図り、併せて啓発活動を推進します。「山田の海を守る会」と共に進めてきた山田湾、船越湾の海を守る運動は、四年目を迎える「山に広葉樹を植える運動」植樹祭、ごみゼロ運動などを関係機関と連携しながら継続して実施します。

町土の保全ですが、津波・高潮対策については、県事業の山田、大浦漁港の海岸保全事業の促進に加えて、大沢漁港の事業着手を要望していきます。また、織笠川河口の防潮水門の築造については、三陸高潮対策事業を推進します。急傾斜地危険区域および治山・治水施設の整備については、新たに大沢地区急傾斜地崩壊対策事業を促進していきます。国土調査事業は、船越第十四地割、十五地割の地籍調査を実施します。

## 一人ひとりがキラリと光る生涯学習のまち

# 学習機会の提供と支援図る

生涯学習の推進については、広報やまだの「生涯学習だより」や生涯学習ガイドブック、公民館だよりなどによる学習情報の提供のほか、「人づくり町づくり町民の集い」、生涯学習特別講演会を開催します。また、自治会などコミュニティ組織の自主運営による地区生涯学習講座の開設支援を実施します。就学前教育の充実については、動植物との触れ合いや地域行事への参加、高齢者との交流促進など、「心の教育」の充実に努めます。

学校教育の充実については、生きる力をはぐくむ教育の中で、小中連携事業（ジョイント・スクール）を推進し、



職場体験学習に取り組む山中の生徒たち

## 人と人が支え合う温かい心の通うまち

# 心身共に健康で心通う町に

少子高齢社会の中で、新たな世代間の支え合いが必要であり、「人と人のつながりを大事にし、健康で安心していつまでも住んでいたい町づくり」を町民の参画と協働で推進していかなければならないと考えております。

地域保健の充実については、疾病の発生を予防する「一次予防」に重点を置き、生活習慣や食習慣を改善し、健康診査、事後指導会、健康教室を通じて知識の普及啓発、情報提供を行い、「自分の健康づくり」を実践する体系的な保健事業を推進します。地域医療の充実、平成十七年度に改築が予定されている県立山田病院の充実を図るため、今後とも町民の皆さまの需要に応えられる診療体制の整備充実を要望していきます。国民健康保険事業については、保険料の収納率の向上、医療費の適正化を図りながら、保健事業を推進していきます。また、本年四月より「出産育児一時金（三十万円）」の受領委任払い制度を実施します。

地域福祉の充実については、行政がやること、地域がやること、私（個人、町民）がやることをみんなで知恵を出し合い、行動できる機会を設けながら、地域福祉を推進していきます。また、民生児童委員や社会福祉団体などと連携を密にしなが、各種相談指導の充

興は、青少年に優れた芸術観賞の機会提供のため、青少年劇場、書道・美術コンクールの開催、町民の展示・発表の場である町民芸術祭の開催、支援に努めます。

交流の推進については、ジュニア海外使節団派遣事業、海外研修派遣事業などを実施します。また町民の皆さまを対象とした、だれもが気軽に実施できる自主研修事業の活用を期待しているところとす。

コミュニティ活動の推進は、自治会などでの自主的な学習・活動を促進し、生涯学習地区講座の開設や地域子供会活動、世代間交流事業、地域の文化を次世代へ継承させる伝承活動を支援していきます。

定して見直しを行い、平成十五年度と比較して物件費については、三千九百万円、補助費は五千二百万円、扶助費は六百万円をそれぞれ減とし、さらに人件費の抑制で、九千二百万円を減額しています。財政運営に当たっては、今後とも自主財源の確保を図りながら、あらゆる手法を検討し、長期的な健全化に努めていきます。「eー役場」の推進は、ITを通じて町民サービスなどの提供を図るとともに、町政に町民の声を反映させるよう、ホームページの充実と「広報やまだ」による情報提

## 町民と情報共有し町政推進

### 計画の推進

効率的な財政運営については、「改革断行予算」による「三位一体の改革」での影響が出ており、予想をはるかに超えた歳入の減収となつていきます。このような過去において経験したことがない、非常に厳しい現状を踏まえ、大胆かつスピード感のある改革を実行しなければなりません。そのため昨年五月に、山田町行政改革推進本部の下に、「山田町財政健全化対策研究会」を立ち上げ、第七次山田町総合発展計画の事業の見直しに着手しました。予算編成では、厳しい予算基準を設

供に努めていきます。

行政推進体制の効率化については、町民の皆さまとの協働の下、「自立する町」の実現に向けた取り組みを、より一層進める必要があると考えています。そのため、新年度から従来の十六課を十一課に減らし、係制を廃止することを決めました。係をなくすことで、枠を越えたグループの中で多くの仕事を柔軟にこなすことができる組織に改革し、職員定員適正化計画を前倒して実施します。広域行政の推進については、一部事務組合である宮古地区広域行政組合が行っている事業の適切な業務が行われるよう連携を密にし、職員研修の実践による行政能力の向上と効率的な運営を図ります。国、県事業は、県立山田病院の改築をはじめ、道路、高潮対策、治山・治水など、関係機関に計画の採択や事業の促進についての要望を継続的に行っていきます。

以上、平成十六年度における主要な施策について申し述べましたが、新年度においては、次の総合発展計画に向けて、「(仮称)まちづくり委員会」を設置し、情報を共有しながら計画づくりの段階から町民の皆さまの「参画」をいただくつもりであります。危機のときほど変革の好機であるといわれます。私は、いま全国の地方自治体が直面しているこの危機的状況の中で、山田の自立と生き残りを図り、町民の皆さまの信頼に応えられるように、さらに全力を傾注する覚悟であります。

# 平成16年度 一般会計 予算

平成16年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ75億6,575万円です。長引く景気低迷の影響などで、地方交付税が大幅に削減されるなど歳入の減少により、町の当初予算は前年と比べ1.1%減となっています。厳しさを増す町の財政事情ですが、限られた財源の効率的な運用に努めながら第7次町総合発展計画に掲げられた各種事業を推進し、「自立する町」づくりに取り組んでいきます。歳入、歳出別に当初予算の内容を見てみましょう。

## 総額75億円で新年度がスタート ≒自立する町、の実現に向けて



町民一人ひとりが健やかで笑顔に満ちた町づくりを目指し、各種事業を進めています（昨年の町民体育祭）

### 財政用語の解説

- 自主財源と依存財源**…自主財源とは、町が自主的に徴収できる町税や各施設を利用したときに支払われる使用料などの財源をいいます。これに対し、依存財源は地方交付税や町債、国・県支出金など、国や県の決定を受けて交付されたり割り当てられたりする財源のことをいいます。自主財源が多ければ多いほど、行政活動の自主性と安定性が確保されます。
- 地方交付税**…市町村の財政バランスを取るため、国税から配分されるお金。使い道は市町村の自主性に任されています。
- 臨時財政対策債**…地方交付税制度の見直しに伴い、地方自治体の財政運営に支障が起らないよう特例として認めた借入金。平成18年度まで適用されます。
- 国・県支出金**…町が行う事業に対し、国や県が交付する負担金、交付金、委託金など。特定の事業などに対して交付されるので、使い道は決められています。
- 繰入金**…他会計から繰り入れるお金や、積み立てた貯金（基金）を取り崩したお金などです。

### 平成16年度一般会計予算の内訳

♠ 歳入 (単位：万円)				♠ 歳出 (単位：万円)			
区分	予算額	伸率	区分	予算額	伸率		
自主財源	町税	101,897	3.5	民生費	162,698	0.4	
	繰入金	75,838	32.0	土木費	161,668	2.5	
	分担金・負担金	9,511	△ 2.3	公債費	100,381	△ 0.7	
	使用料・手数料	7,689	△ 0.6	総務費	92,962	△ 6.1	
	諸収入	2,802	△ 4.7	教育費	63,681	△ 1.8	
	財産収入	421	21.0	農林水産業費	58,881	11.4	
	繰越金	10	0.0	衛生費	53,599	△ 4.4	
	寄附金	0	0.0	消防費	40,115	△ 14.3	
	計	756,575	△ 1.1	議会費	11,300	△ 4.0	
依存財源	地方交付税	282,700	△ 6.4	商工費	10,469	△ 10.1	
	町債	119,470	△ 13.3	予備費・その他	700	0.0	
	国庫支出金	67,382	5.0	労働費	120	△ 22.5	
	県支出金	58,061	3.3	災害復旧費	1	0.0	
	その他	19,846	△ 0.3	計	756,575	△ 1.1	
	地方譲与税	10,948	35.9				

### 歳入 自主財源は26.2%

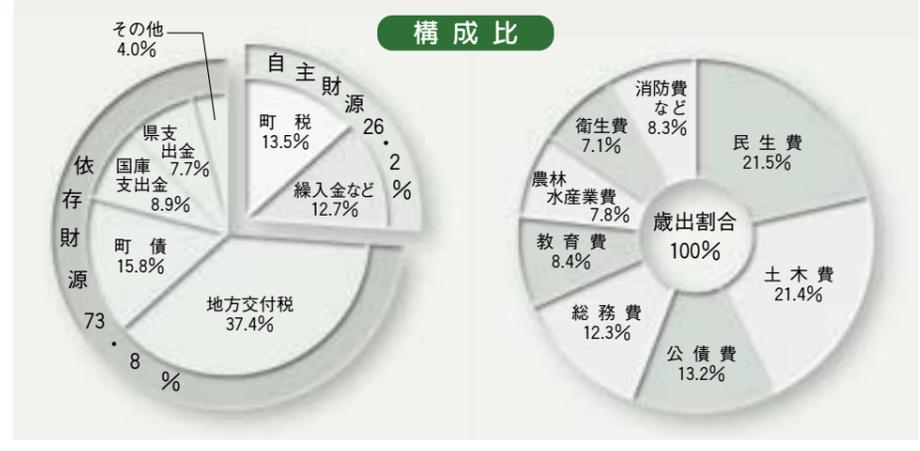
歳入（町に入ってくるお金）で最も大きな割合を占めるのが、地方交付税の二十八億二千七百万円（前年

比六・四％減）、全体の三七・四％を占めています。次に多いのが、国や金融機関などから借り入れる町債

### 歳出 民生費に16億円配分

十一億九千四百七十万円で、前年と比べ一・三・三％の減となっています。これは、地方交付税の財源振り替えである臨時財政対策債が減ったことなどが減額の主な理由です。皆さんから納めていただく町税は十億一千八百九十七万円、前年と比べ三・五％の増となっています。補助事業などに充てられる国庫支出金は六億七千三百八十二万円（前年比五・〇増）。国保基盤安定事業

負担金のほか、柳沢北浜地区土地区画整理事業や町営住宅柳沢第一団地建替事業の補助金が伸びています。国庫補助負担金改革により保育所運営費負担金が減りました。県支出金は五億八千六十一万円の三・三％増となっています。歳入全体の自主財源の割合は二六・二％、依存財源は七三・八％。前年と比べると伸び率で自主財源が三・一％上回る結果となりました。



歳出（町が各種事業などに使うお金）で最も多く配分されたのが、民生費の十六億二千六百九十八万円。歳出全体の二一・五％を占め、前年比で〇・四％の増となりました。新規事業として放課後児童クラブ運営費が盛り込まれています。次に多いのは、土木費の十六億一千六百六十八万円（前年比二・五％増）。主な事業として、長林大浦線改良事業、柳沢北浜地区土地区画整理事業、町営住宅柳沢第一団地（E棟）建替事業などがあります。三番目は町債の返済に充てる公債費の十億三千八十一万円で、前年比〇・七％減となっています。続いて多いのが総務費の九億二千九百六十二万円（前年比六・一％減）で、北浜地区のテレビ難視聴地域解消事業補助金が含まれています。

教育費は六億三千六百八十一万円（前年比一・八％減）で、大沢・織笠・豊間根の各小学校へのパソコン導入や総合運動公園ラグビー・サッカー場のグラウンド整備が盛り込まれたほか、機構改革により人づくり事業が総務費から移されました。前年比で著しく増加したのが農林水産業費で、一一・四％増の五億八千八百八十一万円。これは、家畜排せつ物を適性に処理するための堆肥センター建設事業が盛り込まれたことが増額の主な理由です。衛生費は、五億三千五百九十九万円（前年比四・四％減）で、循環器検診委託料や合併処理浄化槽設置者補助金などが含まれています。消防費は、四億百十五万円（同一・四・三％減）で、荒川地区の防火水槽築造費などが盛り込まれています。

# 町の全会計 予算

# 137億円の使いみち

町の平成16年度一般会計予算、各特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は137億2,021万円。「自立の町」の実現に向け、大切な予算として活用します。ここでは、本年度行われる主な事業を紹介します。

## ◆平成16年度各会計の予算額

- ◆一般会計……………75億6,575万円
- ◆国民健康保険特別会計……………21億9,431万円
- ◆老人保健特別会計……………18億5,203万円
- ◆介護保険特別会計……………11億2,111万円
- ◆簡易水道事業特別会計……………8,225万円
- ◆漁業集落排水処理事業特別会計……………2億7,150万円
- ◆公共下水道事業特別会計……………3億5,642万円
- ◆土地取得事業特別会計……………5万円
- ◆水道事業会計……………2億7,679万円

## ◆◆◆ 総務課 ◆◆◆

- ◆定期路線バス運行委託料 1,403万円
- ◆広報やまだ印刷製本費 980万円
- ◆情報化推進費 1,015万円  
防災行政無線等保守点検委託料241万円や北浜地区のテレビ難視聴地域解消事業補助金558万円などが盛り込まれています。
- ◆指定統計調査費 287万円  
5年に一度の農林業センサスなどを実施します。

## ◆◆◆ 選挙管理委員会 ◆◆◆

- ◆選挙費 3,559万円  
▷参議院議員選挙…1,261万円▷町長選挙…1,034万円▷海区漁業調整委員会委員選挙…149万円

## ◆◆◆ 企画財政課 ◆◆◆

- ◆財産管理費 6,525万円  
役場地下駐車場耐震補強工事費や公共施設下水管接続工事費などに1,220万円が盛り込まれたほか、公用車購入費216万円が含まれています。
- ◆国土調査費 1,129万円  
本年度は田の浜地区(船越14、15地割)を実施します。

## ◆◆◆ 税務会計課 ◆◆◆

- ◆不動産鑑定評価委託料 700万円  
平成18年度の固定資産の「評価替え」に向けて実施するものです。
- ◆納税貯蓄組合補助金 966万円  
納税制度の普及と収納率向上のため、各納付組合に対し運営費の一部を助成します。



マツモヤフリなどを採る漁民

## ◆◆◆ 産業振興課 ◆◆◆

- ◆いわて農業担い手支援総合対策事業補助金 508万円
- ◆堆肥センター建設工事費 2億1,274万円  
家畜排せつ物処理法に基づいて、家畜排せつ物を堆肥化する施設を建設します。
- ◆農村総合整備事業(田名部川流域) 600万円
- ◆中山間地域等直接支払事業費 116万円
- ◆林業振興費 2,000万円  
緊急地域雇用創出特別基金事業による観光地美化委託料440万円、自然環境整備事業委託料390万円のほか、岩手しいたけ王国基盤強化事業補助金300万円などが盛り込まれています。
- ◆漁業近代化資金利子補給補助金 350万円
- ◆水産経営活性化対策事業費補助金 102万円  
昨年被害を受けたワカメ養殖施設の強化再編のための補助金です。
- ◆水産グループ21補助金 100万円  
前年度で終了した「水産・21世紀会議」の実績を踏まえ、新たに組織される「水産グループ21」への補助金。漁業の未来を担う人づくりを推進します。
- ◆かき共済掛金補助金 115万円
- ◆大沢漁業集落環境整備事業 1億1,740万円
- ◆田の浜地区漁業集落環境整備事業 1億3,002万円
- ◆織笠漁業集落環境整備事業 1,000万円  
漁業集落環境整備事業は、海の環境保全や漁村の生活環境を改善する目的で、下水道、集落道、緑地広場、防火水槽などの施設整備を長期的に進めています。
- ◆商工業振興費 1,222万円
- ◆観光費 2,168万円  
「アサリまつり」「織笠川鮭まつり」などの各イベント開催事業費のほか、山田の魅力発信実行委員会補助金100万円が盛り込まれています。
- ◆旅行村管理費 3,272万円  
ジャブジャブプールろ過器などの修繕料116万円、チューリップ球根購入費155万円などを計上しています。

## ◆◆◆ 住民生活課 ◆◆◆

- ◆海を守る推進費 480万円
- ◆国民健康保険事業 21億9,431万円  
国民健康保険は病気やけがに備えて加入者の皆さんがお金を出し合い、病院にかかるときの医療費に充てる支え合いの制度です。本年度は保険給付事業に14億2,800万円を計上しています。
- ◆老人保健事業(医療費関係) 18億5,203万円  
老人保健制度は75歳以上(重度障害者は65歳以上)の高齢者が、病気になっても安心して医療が受けられる制度です。
- ◆重度心身障害者医療費給付 4,762万円
- ◆児童手当給付 7,587万円  
小学校就学前の児童を療育している家庭に手当を支給します。
- ◆リサイクル資源回収事業報償金 319万円
- ◆塵芥し尿処理費 3億705万円

## ◆◆◆ 保健福祉課 ◆◆◆

- ◆身体・知的障害者支援費 2億280万円
- ◆老人福祉費 3億5,999万円  
▷老人保護措置委託料…1,692万円▷在宅介護支援センター運営委託料…1,368万円▷介護予防・地域支え合い事業委託料…1,283万円▷高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業委託料…264万円▷町シルバー人材センター運営事業補助金…270万円▷ひとり暮らし老人福祉手当…298万円
- ◆保育園・児童館費 2億5,717万円
- ◆子育て支援事業費 2,683万円  
放課後児童クラブ施設整備工事費931万円を計上しています。
- ◆循環器検診委託料 2,261万円
- ◆介護保険事業 11億2,111万円  
平成15年度から第2期計画介護保険事業がスタート。歳出総額の97.8%を占める保険給付費は10億9,684万円で、訪問介護や通所介護、施設介護など、各種サービス費用に充てられます。



町道長林大浦線の改良が進められています

## ◆◆◆ 地域整備課 ◆◆◆

- ◆道路維持費 3,914万円  
町道維持補修工事費3,000万円のほか、緊急地域雇用創出特別基金事業による町道草刈り等委託料600万円が盛り込まれています。
- ◆道路新設改良費 1億1,501万円  
▷長林大浦線改良工事費、町道織笠外山線道路舗装工事費…4,695万円▷細浦柳沢線改良事業、長林大浦線改良事業(用地買収など)…6,280万円
- ◆土地区画整理費 6億7,870万円  
▷柳沢北浜線、区画道路などの工事費…3億9,714万円▷建物等移転補償費…2億2,980万円
- ◆町営住宅建設費 2億7,093万円  
町営住宅柳沢第1団地E棟の建設工事費などに2億6,389万円が計上されています。
- ◆公共下水道事業 3億5,642万円  
快適な生活環境と海や河川の水質保全を図るため、船越と山田地区で公共下水道事業を実施。本年度も引き続き下水道施設の整備を進めていきます。
- ◆合併処理浄化槽設置整備事業補助金 638万円

## ◆◆◆ 消防防災課 ◆◆◆

- ◆消防施設費 674万円  
荒川地区の防火水槽築造費500万円などが盛り込まれています。

## ◆◆◆ 水道事業所 ◆◆◆

- ◆上水道柳沢北浜地区配水管布設事業費 3,200万円
- ◆簡易水道等整備事業費 3,580万円  
豊間根簡易水道の配水管布設工事などを行います。

## ◆◆◆ 教育委員会 ◆◆◆

- ◆小・中学校教育振興費 5,187万円  
小中学校の教育用パソコンリース料2,112万円を計上しています。
- ◆文化費 865万円  
文化財レプリカ作成業務(158万円)を行います。
- ◆人づくり事業費 1,300万円  
海外研修事業やジュニア海外使節団派遣事業の旅行業務委託料789万円、国内外研修事業補助金336万円が盛り込まれています。
- ◆保健体育施設費 3,268万円  
町民総合運動公園ラグビーサッカー場のグラウンド改修工事(1,620万円)を行います。



2月に行われた荒川地区のお座敷広場

効率的な行政運営を目指し

係制を廃止し、チーム制導入

四月一日付で、町の機構改革と人事異動が行われました。より効率的な行政運営を進めようといわれたもので、課の統廃合により十六課制が十一課制になったほか、組織の横の連携を強化するため係制を廃止。新たにチーム制が導入されました。機構改革による課の枠組みについては三月一日号の広報でお知らせしていますので、今号では課の組織体制と業務内容を紹介いたします。



新しい組織体制がスタート。より効果的で効率的な行政運営を進めていきます



役場庁舎



組織改革により、大規模な引っ越し作業が行われました(3月28日)

これまでの組織では、各種事務の処理は「係」を単位として進められてきましたが、新たな組織では係が廃止され、単独または複数の「担当」からなる「チーム」を単位として事務処理が行われます。これにより中間職(係長職)が廃止され、意思決定の迅速化が図られ、組織の機動性が発揮されます。また従来の係に対し、業務を複数人のグループで行うことで、業務の繁閑に応じて弾力的な職員配置や事務配分ができ、限られた人員での事務の効率化が図られます。チームには、チームリーダーが置かれ、チーム内の事業の進行管理、指導を行います。町では今後とも事務事業の円滑な推進ができるよう、効果的で効率的な組織運営に努めていきますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

機構改革に伴い変更となった各課の主な業務は、次のとおりです。

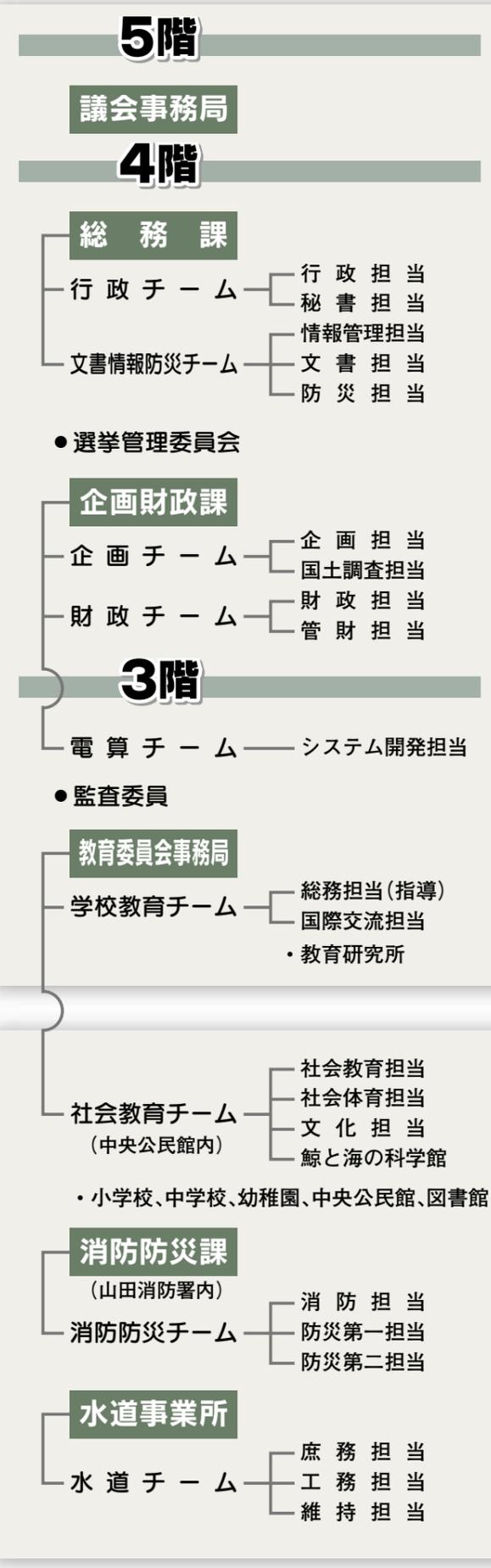
- ▽総務課 旧情報課が担当していた情報公開、広報の発行、ホームページの維持管理、テレビ・ラジオ難視聴対策、防災行政無線、統計などの業務を新たに担当します。
- ▽企画財政課 旧情報課が担当していた各種業務の電算処理システム、旧農林課が担当していた国土調査などの業務を新たに担当します。
- ▽住民生活課 旧町民課の業務に次の業務が加わりました。新たな業務として防犯(防犯協会・防犯隊)、交通安全対策、犬の登録や狂犬病予防、廃棄物のリサイクル対策、自然保護、出稼ぎ対策、交通災害共済、児童扶養手当などがあります。また、行政相談や人権相談、消費者相談などの業務が移管され、住民相談窓口が一つになりました。
- ▽地域整備課 旧建設課、旧都

市計画課、旧生活環境課の下水道業務が引き継がれました。

- ▽産業振興課 旧水産商工課(消費者行政、出稼ぎ対策は除く)と旧農林課(国土調査は除く)の業務が引き継がれました。
- ▽教育委員会事務局 総務課が担当していた国際交流や人づくり事業を新たに担当します。

◇問い合わせ 役場総務課文書担当(☎82-3111内線414)へどうぞ。

役場庁舎外



4月1日付

# 町職員の人事異動

◆**総務課**▷政策評価対策主幹(都市計画課長)山本誠▷行政改革推進主幹(水道事業所長)阿部哲雄▷課長補佐・行政チームリーダー(同課課長補佐)昆和章▷課長補佐・文書情報防災チームリーダー(同課課長補佐)内館健剛▷上司副主幹(同課副主幹兼係長)豊間根和博▷上司副主幹(同課副主幹兼係長)尾形英一▷上司副主幹(情報課副主幹兼係長)菊池利博▷主査(同課主任)白土まさ子▷主事(情報課同)佐々木幸博▷主事(県派遣・地域振興部市町村課同)小原裕毅▷主事(情報課同)佐々木和哉▷主事(情報課同)佐々木克博◆**企画財政課**▷課長(水産商工課同)澁谷力▷課長補佐・企画チームリーダー(同課課長補佐)宇澤正二▷課長補佐・財政チームリーダー(同課課長補佐)柏谷明久▷課長補佐・電算チームリーダー(情報課課長補佐)川村均▷上司副主幹(農林課副主幹兼主査)花坂秀樹▷上司主査(同課係長)沼崎弘明▷主任(情報課同)船越海平▷主任(農林課同)川口徹也▷主事(情報課同)大川修一▷主事(情報課同)白野大樹▷主事(町民課同)後藤茂典▷主事(情報課同)木戸脇大輔◆**税務会計課**▷課長(税務課同)関一郎▷課長補佐・課税チームリーダー(学校教育課課長補佐)豊間根悟▷課長補佐・収納チームリーダー(税務課課長補佐)佐藤正彦▷課長補佐・会計チームリーダー(出納室長)菊地清文▷副主幹(税務課副主幹兼主査)佐藤司気彦▷上司主査(税務課係長)福士雅保▷上司主査(税務課係長)中村剛▷主査(税務課同)横田トモ子▷主査(税務課主任)松崎由美子▷主任(税務課同)白土靖行▷主任(税務課同)佐々木真悟▷主任(税務課同)齊藤洋一▷主任(出納室同)佐々木満▷主任(相互交流派遣・宮古地方振興局税務部同)川村聡▷主事(税務課同)佐々木文明▷主事(税務課同)佐々木政良▷主事(税務課同)伊藤美智子▷主事(出納室同)武藤美奈子◆**産業振興課**▷課長(企画財政課同)佐藤勝一▷課長補佐・水産チームリーダー(水産商工課水産専門員)内田明▷課長補佐・商工観光チームリーダー(建設課課長補佐)福士文二▷課長補佐・農林チームリーダー(水産商工課課長補佐)関清貴▷課長補佐(農林課副主幹兼係長)千代川博一▷上司副主幹(農林課副主幹兼係長)及川正▷上司副主幹(水産商工課副主幹兼係長)鈴木隆康▷上司主査(保健福祉課主査)伊藤勝幸▷上司主査(学校教育課主任)芳賀定明▷上司主査(保健福祉課主任)佐藤克典▷獣医主査(農林課同)塚本繁▷主査(農林課主任)関晃▷主任(水産商工課同)倉本收郎▷主任(農林課同)木村庸助▷主任(水産商工課同)甲斐谷芳一▷主任(農林課同)古館隆▷主任(水産商工課同)中屋佳信▷主任(水産商工課同)芳賀道行◆**住民生活課**▷課長(町民課同)福士豊▷課長補佐・総合窓口チームリーダー(町民課課長補佐)狩野眞理子▷課長補佐・住民記録チームリーダー(都市計画課課長補佐)道又修▷課長補佐・国保医療給付チームリーダー(町民課課長補佐)阿部利行▷課長補佐・生活安全チームリーダー(図書館長)佐藤善悦▷上司副主幹(生活環境課副主幹兼係長)佐々木清一▷上司副主幹(水産商工課副主幹兼係長)上林浄▷副主幹(町民課副主幹兼主査)佐々木勝子▷副主幹(町民課副主幹兼主査)内館眞吉▷上司主査(保健福祉課係長)伊藤多喜夫▷上司主査(町民課主任)岡市善敏▷主査(町民課同)豊間根幸子▷主査(町民課主任)昆秀樹▷主任(町民課同)福士雅子▷主任(町民課同)西村淳子▷主任(町民課同)後藤清悦▷主任(生活環境課同)阿部敏紀▷主事(総務課同)芳賀善一▷主事(町民課同)佐々木由美子▷主事(町民課同)山崎公生▷主事(生活環境課同)道又城◆**保健福祉課**▷課長補佐・保健チームリーダー(同課課長補佐)佐々木義伸▷課長補佐・高齢者福祉チームリーダー(農林課課長補佐)菊地光明▷課長補佐・福祉チームリーダー(同課課長補佐)阿部敏博▷上司保健副主幹(同課副主幹兼係長)宇澤美知子▷上司副主幹(同課副主幹兼係長)内館佳子▷上司副主幹(同課副主幹兼係長)佐藤義雄▷上司副主幹(同課副主幹兼係長)甲斐谷義昭▷保健副主幹(同課副主幹兼保健主査)湊ミヨ子▷主

査(学校教育課同)菊地藤子▷主任(建設課同)昆公夫▷主事(中央公民館同)佐藤誠也◆**地域整備課**▷課長(議会事務局長)五十嵐秀一▷課長補佐・管理チームリーダー(都市計画課課長補佐)舟田春樹▷課長補佐・技術チームリーダー(都市計画課副主幹兼係長)武藤茂▷課長補佐・下水道チームリーダー(水道事業所副主幹兼係長)福士永輝▷上司副主幹(農林課副主幹兼係長)金濱輝男▷上司技術副主幹(建設課副主幹兼係長)芳賀俊明▷上司副主幹(総務課副主幹兼係長)里館誠一▷上司技術副主幹(生活環境課副主幹兼係長)佐藤久雄▷上司技術主査(生活環境課技術主査)竹内幸司▷上司技術主査(建設課技術主査)阿部秀一▷主査(都市計画課同)芳賀昭義▷主査(建設課主任)川石昭人▷技術主査(生活環境課主任技師)佐々木達彦▷主査(都市計画課主任)関民子▷主任技師(建設課同)澤山満▷主任技師(都市計画課同)佐々木政勝▷主任技師(都市計画課同)川井康二▷主任(都市計画課同)長嶺泰弘▷主任技師(都市計画課同)山崎智▷主任(都市計画課同)佐藤友幸▷主任(生活環境課同)佐々木克博▷主任技師(都市計画課同)内館利雄▷主任技師(建設課同)佐藤哲也▷主事(生活環境課同)鳥居義光▷主事(都市計画課同)佐々木義之▷技師(都市計画課技師補)瀬川智一◆**船越支所**▷支所長(同所副主幹兼支所長)長岡豊◆**豊間根支所**▷支所長(町民課係長)佐々木千恵◆**船越保育園**▷園長(同園副主幹兼園長)関尚子▷上司保育副主幹(関口児童館上司児童指導主査)前川美津江◆**織笠保育園**▷園長(豊間根保育園同)鈴木洋子▷上司保育副主幹(同園副主幹兼上司保育主査)白土恵美子▷主任保育士(大浦保育園同)長嶺美代子◆**豊間根保育園**▷園長(織笠保育園副主幹兼園長)福士久美子▷上司保育主査(織笠保育園主任保育士)川端京子◆**大浦保育園**▷園長(同園副主幹兼園長)上野美智子▷主任保育士(関口児童館主任児童指導員)関菜利◆**轟木児童館**▷上司児童指導主査(同館主任児童指導員)里館啓子◆**関口児童館**▷上司児童指導主査(轟木児童館同)芳賀キエ◆**水道事業所**▷所長(生活環境課長)佐々木隆義▷次長・水道チームリーダー(同所次長兼工務係長)沼崎初志▷上司副主幹(同所副主幹兼係長)阿部敏文▷上司主査(豊間根支所長)武藤園悦◆**議会事務局**▷局長(情報課長)箱石順◆**教育委員会事務局**▷教育次長(教育次長兼学校教育課長)花坂守▷教育次長補佐・学校教育チームリーダー(生活環境課課長補佐)菊地新一郎▷教育次長補佐・社会教育チームリーダー(社会教育課課長補佐)佐藤吉正▷上司副主幹(社会教育課副主幹兼係長)関ヒデア子▷上司副主幹(社会教育課副主幹兼係長)桜井俊雄▷上司主査(社会教育課係長)澤木次博▷上司主査(税務課主任)花坂惣二▷主任(社会教育課同)小林大司▷主事(学校教育課同)加藤大▷主事(学校教育課同)伊藤尚生▷主事(社会教育課同)川向聖子▷主事(社会教育課同)五十嵐亮▷主事(保健福祉課同)坂本理奈◆**中央公民館**▷館長(農林課長)佐藤雄一◆**図書館**▷館長(社会教育課長)白土一也▷副主幹(同館副主幹兼司書主査)宇部洋子▷副主幹(同館副主幹兼主査)木村順子◆**さくら幼稚園**▷園長(同園上司教諭主査)佐々木記代子▷上司主任教諭(同園主任教諭)福士美奈子◆**わかば幼稚園**▷園長(船越保育園上司保育主査)佐々木マサ子▷教諭主査(同園上司主任教諭)佐々木真由美◆**織笠小学校**▷校務員(轟木小学校同)新保千鶴子◆**轟木小学校**▷校務員(大浦小学校同)中嶋るみ子◆**大浦小学校**▷校務員(山田中学校同)岩浅喜美子◆**消防防災課**▷課長補佐・消防防災チームリーダー 湊盛海▷上司主査・清川育宣▷上司主査・佐藤健祐▷上司主査・古館秀巳▷上司主査・佐々木務▷上司主査・外館義博▷主査・三浦正成▷主任・榎亮一▷主事・西川和彦▷主事・伊藤明弘▷主事・福士尚一▷主事・堀合秀勝◆**退職(3月31日)**▷白土六郎(建設課長)▷佐々木健太(農林課副主幹兼主査)▷川村恵佐子(生活環境課副主幹兼係長)▷佐々木公子(豊間根支所副主幹兼主査)▷阿部志保子(わかば幼稚園上司教諭主査)▷湊寿雄(保健福祉課主査)▷佐々木眞里子(豊間根保育園上司主任保育士)◆**相互交流受入を解く** 県商工労働観光部観光経済交流課主事(税務課同)高橋英聖



今月の題字  
 しばた なつき ちゃん  
 (大浦小1年)

# 田町のわだい

## 2つの懸仏を文化財に指定 当時の信仰知る貴重な資料

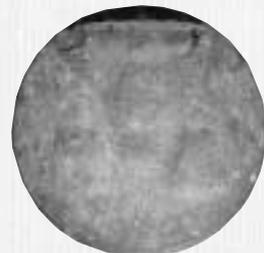
町教育委員会では、本町の旧家が所有する2つの懸仏<sup>かけぼん</sup>を町指定有形文化財に指定しました。本町の文化財指定は平成3年以来であり、6件目と7件目に指定されたのは織笠の中村眞一さん(72)が所有する「大釜熊野山神社懸仏」と豊間根の尾形惣一さん(63)が所有する「島田熊野神社懸仏」。2つの懸仏は室町時代後期から江戸時代初期に制作され、旧家の神社のご神体として受け継がれたもので、当時の民衆の信仰を知る上で貴重な資料となります。指定書の交付式は3月23日、町中央コミュニティセンターで行われ、佐藤幸男教育委員長から2人に指定書が手渡されました。



指定書を手にする中村眞一さん(右)と尾形惣一さん



大釜熊野山神社懸仏



島田熊野神社懸仏



## 本町3組目の家族経営協定 魅力ある農業経営に励みたい

本町3組目の「家族経営協定」の調印式が3月24日、役場特別応接室で行われました。家族経営協定は、家族が農業経営の役割分担や就業条件などを文書で明確にし、農業経営の安定と発展を目指すもので、今回締結したのは織笠で水稲と野菜、花き栽培を営む小林隆(61)さんご家族4人。調印式には隆さん・隆広さん(34)親子が出席し、沼崎喜一町長、町農業委員会の阿部勲会長職務代理者、宮古農業改良普及センターの高橋定一所長らが見守る中、協定書に調印しました。調印後、隆広さんは「家族全員で協力し合い、魅力ある農業経営に励んでいきたい」と抱負を述べました。

## 「ホタテラーメン」新作発表 今夏の商品化を目指して

山田町商工会では3月22日、新商品「ホタテラーメン」の試食会を宮古地方振興局で開きました。本町の川石水産(川石睦代表)が宮古地区広域商工観光振興協議会の助成を受けて開発したもので、試食会には同局や町関係者など30人が出席しました。ホタテラーメンは、天日干しにしたホタテの貝柱とヒモをパウダー状にしてめんのに練り込んだのが特徴で、スープはボイルした煮汁を使用。大きなホタテが丸ごと一つトッピングされています。同社では試食会での結果を踏まえ改良し、今夏の商品化を目指します。





坂本 久一さん  
(織笠・72歳)

# 日々努力を重ねていきたい

★若い頃の仕事は  
学校を卒業後、漁師を何年か経験し、釜石の製鉄所に勤めて、製鋼を三十五年行ってきました。  
★楽しみは何ですか  
何と言つてもゲートボールです。作戦を練って、うまくいったときのそう快感は最高ですね。  
★自分の性格は  
元漁師だったせいか、短気です。ゲートボールでも、思わず

熱くなつてしましますね。  
★健康の秘けつは  
ウォーキングやクラブの素振りなど、日課のトレーニングです。最近では腕立て伏せも始めました。おかげで、特に体に悪い所はありません。  
★好きな言葉は  
「努力」ですね。努力しなければ何事もうまくいきません。  
★今後の抱負は  
まず健康でいること。それから、できれば人に頼られる存在になりたいです。そのための努力を続けていこうと思います。

## イラスト



入学や連れ添う母の手の温み  
なぜか忘れず痛く身に染む  
齋藤忠雄 (船越・78歳)  
三月の暦は春を告げる  
南の地方から花の便りもどく  
野山に茂る若葉の香り  
満開の櫻  
思えば心も開き安らぎを知る  
昨日は大雪今日は風  
岩手の春はまだ遠い  
岡市健吾 (飯岡・?歳)  
あきらめた花さん達が  
あちこちと顔出ししてくれて  
ありがとう  
花咲く日々が待ち遠しかりけり  
甲斐谷セチ (八幡町・89歳)

薄明り幸見えねども  
夢追いし  
残雪の中花開きけり  
大町テイ子 (大沢・?歳)  
新学期あの顔此の顔知らぬ顔  
佐藤菊實 (荒川・75歳)  
孫の顔じじにそっくりりえびす顔  
松崎静雄 (船越・69歳)  
潮干がり指の先まで風しみる  
佐々木エミ子 (飯岡・?歳)  
ラジオから蛍の光曲ながれ  
恩師学び舎学友のなつかし  
菊地サカエ (織笠・69歳)

あなたは紙面を飾ろう  
町では、「広報やまだ」の紙面に登場していただける町民を募集しています。自薦、他薦は問いませんので、ご希望の方はご連絡ください。  
▽募集コーナーと資格  
フレッシュマン・ウーマン：町内または近隣市町村で働いている三十歳以下で独身の元気なじいちゃん・ばあちゃん：六十五歳以上の人 ほか「わたしのゆめ」：六歳以下の子供 「町のわだい」の題字：小学生以上の人  
▽連絡先 〒028-1392 (住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当 ☎82-3111内線417) まで

# みんなのスペース



あべあやかちゃん  
(わかき保育園・5歳)

わたしのゆめ  
大きくなったら大好きなケーキ屋さんになって、お母さんにケーキを作ってあげたいな。

## 投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

## 交通安全活動に協力を

県交通安全協会山田支部は昭和二十七年の創設以来、五十二年間にわたり先人の方々の意を継いで、町や山田交番のご指導とご協力をいただきながら今まで地域の交通安全活動に取り組んできました。しかしながら、近年の急速な車社会の進展とたび重なる道路交通法の大改正により業務が複雑になる一方、より合理的な運営が求められていました。また、県下各警察署



管内に複数の支部が存在するのは花巻と宮古地域のみでしたが、花巻地域が平成十五年七月に合併を果たし、宮古地域の合併が課題となっていました。  
この様な情勢から、山田支部は、宮古市、田老町、新里村、川井村で構成する宮古支部と合併することとなり、三月三日に調印式を行いました。  
これからは名称が「県交通安全協会宮古支部山田支会」となりますが、これまでと同様、交通安全活動を推進していきますので、今後とも地域の皆様のご指導とご協力をお願いします。  
県交通安全協会山田支部  
西館隆

## 方言の字幕思い違いか

テレビ番組で山形村が放送されていたので見ていましたが、村民の言葉の字幕に「風邪をひく要素らねんだ」と出ました。わたしは「風邪をひく様知らねんだ」ではないかと思いましたが、思い違いだったのでしようか。  
清川恵子 (豊間根・56歳)

## わたしの新年度の抱負

ぼくはことし一ねんせいになります。がっこうにいったりきょうをがんばりたいです。まえやまゆうき(大沢・6歳) わたしはこんど三年生になります。今ユニホックをがんばっているの、三年生になっても力いっぱいやっていきたいです。まえやまあり(大沢・8歳)

雪解氷  
溢るる岸辺に瑠璃色の花ちりばめる勿忘草の群れ  
佐藤美栄子 (大沢・82歳)  
雪きえて  
福寿草のきそい咲き  
小金の色に照りかがやきて  
千代川貞 (大沢・78歳)





- 平成16年度一般会計予算の総額はおよそ何億円?  
 ① 7億円 ② 75億円 ③ 750億円
- 今号の町のわだいの題字を書いたしばたなつきちゃんが通っている小学校は?  
 ① 織笠小学校 ② 豊間根小学校 ③ 大浦小学校
- 「ホタテラーメン」の試食会が行われたのは3月の何日?  
 ① 22日 ② 27日 ③ 30日
- 今号のみんなのスペースに掲載されているイラストは全部で何点?  
 ① 20点 ② 25点 ③ 34点
- 今号の健やか赤ちゃん19人のうち、男の子は何人?  
 ① 11人 ② 12人 ③ 13人

【応募方法】 下記のがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書券をプレゼント。応募は一人1通です。

50円	028-1392	クイズの答え(例) ①-A ④-C ②-B ⑤-C ③-B
山田町役場 広報クイズ係	山田町八幡町3-20	氏名 年齢 〒・住所

☆締め切り=4月20日(当日消印有効)  
 ☆前回の正解は、①-A、②-B、③-A、④-Cでした。⑤は選択肢に正解がありませんでしたので、⑤については応募者全員を正解とします。応募者数は48通で正解は45通、抽選の結果次の10人が当せんしました。  
 山田=白土葵(6) 八幡町=佐々木章江(12) 飯岡=荻谷裕高(15) 境田町=堀合可那絵(10) 船越=佐藤彰(13) 田の浜=阿部優子(43) 織笠=小林智子(?) 大沢=箱石良史(17) 豊間根=佐々木幸子(55) 荒川=佐藤美希(9) <敬称略>



昨年の介護教室の様様

町では、昨年度から低所得者の介護保険料減免制度を実施しています。減免の対象となる方は、下表の対象項目をすべて満たす人で

- ◆低所得者の利用料は半額負担
- 低所得者が居宅サービスを利用する場合、申請により利用者負担の割合が五パーセント(一割負担の半分)に軽減されます。
- 対象となる方は、町民税非課税世帯のサービス利用者で、対象サービスはホームヘルプサービス(訪問介護)と移動入浴サービス(訪問入浴介護)です。
- ▽問い合わせ 役場保健福祉課 介護保険担当(☎82-3111内線163)へどうぞ。

♣ 低所得者の介護保険料減免対象

区分	対 象
減額	▶世帯全員が町民税非課税▶世帯の年間収入が120万円以下(世帯員3人目から1人につき40万円を加算)▶町民税課税者に扶養されていない▶町民税課税者と生計を共にしていない▶資産(預貯金など)を活用しても生活が苦しい
免除	減額対象者の五つの項目に該当する▶本人の年間収入が41万2,000円以下▶生活保護を受けていない

町では、今後の行財政運営について町民の皆さんにご理解とご協力をいただくため、「まちづくり懇談会」を開催します。どの会場へ参加しても構いませんので、積極的な

「まちづくり懇談会」  
13日から開催します  
皆さんの積極的な参加を

- 参加をお願いします。
- ▽期日と会場 右表のとおり
- ▽時間 午後六時半~八時半
- ※中央公民館では午後一時半~三時半の昼の部も開催します。
- ▽内容 町を取り巻く状況や行政改革の推進状況、事務事業の見直しの説明、意見交換
- ▽問い合わせ 役場企画財政課 企画担当(☎82-3111内線438)へどうぞ。

♣ 懇談会の日程 [4月]

期日	会 場
13日	大浦漁村センター
14日	船越漁村センター
15日	船越防災センター
16日	織笠コミュニティセンター
20日	中央公民館(小ホール)
21日	ふるさとセンター
22日	豊間根生活改善センター

### 健康 アドバイス 7ポイント

誰もが一度はお世話になっている「薬」。薬の用法について正しく知っていますか。用法には▶食前・後（食事のおよそ30分前・後）▶食直前・後（食事のすぐ前・後）▶食間（食事のおよそ2時間後）▶寝る前（寝るおよそ30分前）▶頓服（必要に応じて服用する）——があります。食事を取らなかった場合でも、何か軽食を取り、できるだけ決まった時間に服用するようにしてください。

薬を飲み忘れたからといって、まとめて2回分飲むのは危険です。薬が効き過ぎて副作用を起こす原因にもなりますので、注意してください。心配な人は飲み忘れた時の対応を薬剤師に聞いておきましょう。

薬は指示された用法、用量を守ってこそ、その本来の効果を発揮するもの。正しく服用を心掛けましょう。

### 4月の各種相談・健診

場所：保健センター

項目	期日	受付時間	対象者
健康相談	6.20日	午前10時～正午	一般市民
3カ月児健診	8.15日	午後1時～1時半	対象者には通知します
6カ月児相談	8日	午前9時～9時半	15年9月生まれ
10カ月児健診	15日	午後1時～1時半	15年5月～6月生まれ
1歳6カ月児健診	22日	午後零時50分～1時半	対象者には通知します
3歳児健診	28日	午後零時50分～1時半	対象者には通知します

- 乳幼児健診・相談で持参する物…母子健康手帳、赤ちゃん手帳、バスタオル、歯ブラシ（3歳児健診と1歳6カ月児健診の該当者）、幼児の上履き。
- 3カ月児健診、6カ月児相談では離乳食の試食もあります。
- 3歳児健診の該当者には、3歳3カ月に通知します。
- ※今まで該当月に受けていない人は、必ずおいでください。

### 4月の教室

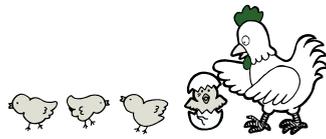
場所：保健センター

名称	期日	時間	対象者
ひよこ教室	16日	午前10時～正午	言葉や運動機能の発達などで心配のある幼児
機能訓練教室	月曜日	午前10時～午後2時半	病気やけがなどで体の不自由な方

- 各種教室に参加を希望する方は、役場保健福祉課（内線165）へご連絡ください。

### 三種混合とはしかの予防接種（4月）

実施場所	期日	時間	申し込み	申込先
井上医院	随時	診療時間内	随時	82-2956
うらべ内科	〃	〃	〃	82-0123
近藤医院	〃	〃	〃	82-3328
後藤医院	〃	〃	接種する日の前日	82-6690



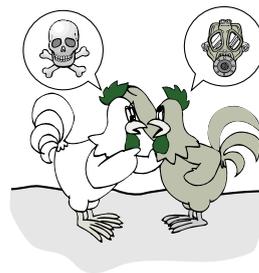
今年の一月から、高病原性鳥インフルエンザの発生が国内で確認されています。正しい知識を身に付け、予防対策などに取り組みましょう。

**Q 鶏肉や卵は安全なの？**  
A 鶏肉や卵を食べて人に感染した例はありません。ウイルスは加熱処理で死滅します。七十五度で一分

以上加熱することを勧めます。

**Q 人間に感染するの？**  
A 人間が感染するためには、感染したニワトリの羽やフンなどから、体内に大量のウイルスが入らなければならず、その場合にも極めて低い確率でしか感染しないため、日常生活で鳥インフルエンザに感染

# 高病原性鳥インフルエンザ 正しい知識で予防対策を



が、ペットとして飼っている鳥にも感染することがあります。

する可能性はほとんどありません。

**Q ペットの鳥は大丈夫？**  
A 主にはニワトリなどに感染します

す。感染を防ぐためには、ウイルスを運んでくる野鳥が近くに来ないようにネットを張るなどし、フンの始末をした時は手洗いとうがいを行えば問題はありません。

**Q 飼っていた鳥が死んでしまったらどうすればいいの？**  
A 寿命など自然死の場合を除いて、原因不明のまま何羽も連続して死んだりする不自然な現象が起きた場合には、素手で触ったり土に埋めたりせず、保健所へご相談ください。

▽問い合わせ 宮古保健所（☎64-2218）へどうぞ。

# おしらせ

## INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



まちで出会ったかわいい笑顔

### 自分の固定資産 確認しませんか

町では、4月1日から土地・家屋価格等縦覧帳簿と固定資産税課税台帳、路線価図をお見せします。土地・家屋価格等縦覧帳簿では、自分以外の固定資産の評価額や面積を見ることができます（所有者、課税内容などは見られません）。また、固定資産税課税台帳は、所有者だけでなく、借地・借家人も見ることができます。この機会にご自分の資産を確認してみませんか。

#### 土地・家屋価格等縦覧帳簿

▷ 閲覧期間 4月1日～30日  
▷ 対象 納税義務者、納税管理人、代理人など

#### 固定資産税課税台帳

▷ 閲覧の開始 4月1日～  
▷ 対象 納税義務者、借地・借家人、代理人など

#### 路線価図

▷ 閲覧の開始 4月1日～  
▷ 対象 一般町民  
※土・日曜日、祝日は閲覧できません。

◆時間 午前8時半～午後5時15分

◆場所 役場税務会計課

◆持参する物 印鑑、代理人の方は同意書か委任状、借地・借家人の方は賃貸借契約書などが必要です。

◆問い合わせ 役場税務会計課 資産税担当（内線113）へ。

### 海外協力隊などの 募集説明会を開催

独立行政法人国際協力機構では、海外協力隊員などの募集説明会を開催します。

▷ 期日 青年海外協力隊募集説明会…4月15日、5月11日  
シニア海外ボランティア募集説明会…4月22日

▷ 時間 午後6時半～8時半

▷ 場所 県立国際交流プラザ（盛岡市大沢川原2-4-20）

▷ 内容 概要説明、協力隊参加者の体験談発表など

▷ 問い合わせ 町教育委員会事務局国際交流担当（内線332）へどうぞ。

### 各種技能検定の 受け付けが開始

平成16年度の各種技能検定の受験受け付けが開始されます。

▷ 受付期間 4月5日～16日

▷ 受付場所 宮古職業訓練センター（宮古市長町2-6-1）

▷ 検定職種 機械加工、畳製作、建設機械整備、建具製作、ブロック建築、プラスチック成形、表装など36職種60作業

▷ 受験料 学科3,100円 実技13,000～15,700円（職種により異なります）

▷ 持参する物 写真1枚（縦3.5㍍×横3㍍）、切手120円分（実技課題送料）

▷ 問い合わせ 宮古職業訓練協会（☎63-6688）へどうぞ。

### 16年度ごみ収集 業者のお知らせ

平成16年度のごみ収集業者が次のとおり決定しましたので、お知らせします。

▷ 収集業者 可燃ごみ…三陸清掃社（☎82-3466）、マルヨ産業運送（株）（☎82-4913）  
不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみ…芳賀清掃社（☎86-2826）

▷ 問い合わせ 役場住民生活課環境衛生担当（内線129）へ。

### 防衛庁で自衛隊の 幹部候補生を募集

▷ 職種 一般・技術幹部候補生、歯科・薬剤科幹部候補生

▷ 応募資格 一般・技術幹部候補生…大学卒業程度の学力を有する22歳～25歳の人か、21歳以下で大学卒業または見込みの人  
歯科・薬剤科幹部候補生…歯科・薬剤科の専門大学を卒業（見込みを含みます）した20歳～29歳（薬剤科は25歳以下）の人

▷ 試験日 5月22日～23日

▷ 申込期限 5月11日

▷ 申込先・問い合わせ 自衛隊宮古募集事務所（☎63-3881）へどうぞ。

### 国税の手続きが ネットで可能に

国税の申告と納税がインターネットなどからできるようになる「e-Tax」が6月1日から開始されます。利用できる手続きは▶所得税、法人税、消費税に係る申告▶全税目の納税▶青色申告の承認申請、納税地の異動届出、電子納税証明書の交付請求—などです。

ご利用には、あらかじめ開始の届け出が必要になります。現在受け付けを行っていますので、どうぞお申し込みください。

この制度について、詳しくはホームページまたはヘルプデスクをご利用ください。

▷ e-Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

▷ 問い合わせ ヘルプデスク（☎0570-015901）へどうぞ。

※利用時間は月曜日～金曜日の午前9時～午後5時です。

### 4月の町長面談日

とき 4月19日（月）

午前10時～正午

ところ 役場4階特別応接室

※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

### 町で非常勤職員 一般公募します

町では、非常勤職員を募集します。選考方法は書類審査（履歴書）と面接です。

▷ 職種と勤務場所 船越公民館 管理人

▷ 募集人数 1人

▷ 応募資格 20歳～69歳の町民

▷ 業務内容 施設の管理（清掃、防火、施錠）と利用の受け付け、利用案内の指導など

▷ 任用期間 5月1日～来年3月31日

▷ 勤務形態 おおむね午前8時半から午後9時までのうち、施設利用がある時間帯と施設管理を行う時間帯の勤務（日によって異なります）

▷ 報酬 日額5,400円

▷ 申込期限 4月16日

▷ 申込先・問い合わせ 町中央公民館（☎82-3212）へどうぞ。

### ジュニア陸上教室 参加しませんか

小学生を対象にした「山田ジュニア陸上教室」が開講されます。スポーツの基本「走る」「投げる」「跳ぶ」の正しい運動動作を身に付けるため、一緒に活動しませんか。参加希望の方は直接会場にお越しください。

▷ 日程 4月10日、17日、24日  
※5月以降の日程はお便りなどでお知らせします。

▷ 時間 午前9時半～11時

▷ 場所 山田南小学校体育館

▷ 持参する物 室内用シューズ、飲み物、タオル、保険代500円

▷ 問い合わせ 山田ジュニア陸上教室・小松園恵（織笠小学校☎82-3628）へどうぞ。

### 行政相談あります

とき 4月15日（木）

午前10時～正午

ところ 町中央コモン

※行政について納得できないことなどご相談ください。

# おめでとう・おくやみ



2月届け出分（敬称略）  
**〔出生〕**（ ）は保護者名と性別  
 ▷山田 伊藤亘平（明彦・男）、鈴木誠崇（善一・男）  
 ▷田の浜 橋端仁汰（大助・男）  
 ▷大浦 港銀河（綱治・男）  
 ▷豊間根 三ヶ尻有花（晃宏・女）、外館歩心音（隆則・女）

**〔結婚した二人〕**（ ）は住所  
 山崎修一（長崎）・佐々木淳子（船越）  
 山本和男（田老町）・尾形セツ子（豊間根）  
 菊地秀幸（船越）・飛澤真奈美（新里村）

**〔死亡〕**（ ）は年齢  
 ▷山田 齊藤喜郎（72）、福土政一（95）、佐藤チサ（76）、山崎サノ（95）、武藤ヤヨ（81）、太田フミ（83）、星高之（33）  
 ▷船越 五十嵐菊藏（80）、山崎光雄（83）、澤館東二（62）  
 ▷田の浜 田代ウメ（96）  
 ▷大浦 川村敏雄（83）、高橋サメ（79）、岡市庄八郎（89）、沼崎節（97）  
 ▷豊間根 阿部チヨミ（83）、黒澤勘次郎（75）、及川朝香（90）、鈴木ヨシエ（97）、佐々木榮子（62）、吉川茂樹（68）



荒川 快 (長崎・守・男) 宮田 絵麻 (大沢・陽一郎・女) 宮田 優 (大沢・陽一郎・男) 佐々木 麻央 (山田・裕一・女)



佐々木 辰樹 (大浦・弘行・男) 佐々木 真海 (豊間根・哲也・女) 山崎 ほんみ (船越・修・女) 長谷川 遥夢 (八幡町・文成・男)



荒川 海 (船越・純哉・男) 佐々木 渚 (豊間根・美紗・女)

4月生まれ  
**一歳になりました**  
 赤ちゃん紹介

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



木村 琉暉 (豊間根・博和・男) 攝待 開 (船越・聖・男)



千代川 勇也 (大沢・一昭・男) 佐藤 瑠偉 (長崎・憲人・男) 竹内 沙羅 (飯岡・正広・女) 荒井 尚人 (船越・弘信・男)



藤原 奈知 (船越・勝義・女) 瀬川 蓮汰 (荒川・裕子・男) 黒澤 侑 (船越・克行・男)

## 町民のうごき (2月1日~29日)

- ▷出生…… 8人      ▷転入……26人
- ▷死亡……25人     ▷転出……18人

---

- ▷人口…21,283人 (今月減 9人)
- 男…10,208人    女…11,075人
- ▷世帯数……………7,271世帯

◆皆さん、ご指摘ありがとうございました。前号で登場した赤ちゃんの人数は十二人が正解です。正解のないクイズを出題し、皆さんにご迷惑をお掛けしたことをこの場を借りてお詫び致します。先月の雪は去年の豪雪が思い起こされるようでした。自分は用意周到過ぎる性格のため、早めにスタッドレスタイヤを車に装着してました。一昨年の冬から。周囲からは「せっこぎ」と言われてます。和◆役場の機構改革と人事異動が行われました。広報の仕事も情報課から総務課へ移管され、自分は広報の仕事を負ったまま異動。気持ちも新たに、広報三年目がスタートしました。さて、新年度に向けて広報紙面のリニューアルを試みましたが、いつもの締め切り前のドタバタ劇で、結果はご覧のとおり。変わったのはピンボケのタイトルくらいです。自分も用意周到過ぎる性格がほしい…。  
 幸

